

令和2年度がいよいよスタート!

去る5月11日(月)、令和2年度の着任式・始業式を執り行いました。広州市教育局からは中学部だけの登校許可でしたので、現在広州に残っている11名の中学生が登校式に参加しました。小学部についても、同日から今年度のカリキュラムをスタートさせました。学級担任名やクラス名簿はメールで紹介し、各学年の新しい教科書に沿った課題や動画などの配信を行いました。これまで以上に、きめ細かな授業内容になるよう工夫を凝らしていきたいと、各学年の先生方は張り切っています。

例年ですと、始業式の前に着任式を行い、新しく赴任した先生方の自己紹介をしていただいています。しかし、今年は新型コロナウイルスの影響で未だ赴任できていないことから、自己紹介ビデオを流すこととしました。中学部に関係する教員と教頭先生の紹介でしたが、小学部の赴任教員含め、本校で採用している学習支援アプリ「ロイロノート」に自己紹介動画をアップし、日本にいる保護者もご覧になることができます。

当日は、NHKの取材もあり、みんな少し緊張した面持ちで始業式に臨みました。校歌斉唱では、2学期終業式に撮影した全校児童生徒による校歌斉唱を流しながら、中1～3年生に関連



したスナップ写真をスライドショーで紹介しました。式に参加した全員が、早く以前のようにみんなで校歌を歌いたいと強く心に思ったことでしょう。

生徒代表挨拶をした横瀬麗亜さんは、「新型コロナウイルスの影響で開校が遅くなりましたが、その分の遅れを取り戻せるように、みんなで頑張ってください。そして広州日本人学校を今まで以上に魅力あふれる学校にしていきたい。」と力強く抱負を述べてくれました。

3カ月以上登校することができず、寂しくつらい思いをしてきた生徒達は、

今後、少ないながらも友達、先輩や後輩と語らう中で絆をさらに深めていくことでしょう。保護者の皆様も応援よろしくお願いします。

今後は、18日(月)から小学部4～6年生、25日(月)から小学部1～3年生が順次登校する予定です。

日本にいる児童生徒も、早く広州に戻ってくることを心待ちにしています。

NHK取材によるニュースは、NHKWeb版ニュース(<https://www3.nhk.or.jp/news/>)の特設サイト「新型コロナウイルス」、「学校関連ニュース」に掲載されています。



1年溜久美子先生、多田祐亮先生



2年末吉純先生



3年諸井美香先生